



田原本町立田原本中学校

2023 (R4 年度)
3月8日発行
第13号
文責：村井

〇めざす学校像

「ひとひひといを生かす学校、規律ある美しい学校、みんなで力を合わせやり抜く学校」

卒業式まで... 一週間



3月14日(火)は、第回76卒業証書授与式です。3年生の皆さんは、いよいよ中学校を卒業することになります。3年生の中学生活は、コロナ禍の中で時を刻んだ日々でしたが、その中でも数え切れないほどの思い出と新しい出会いが、みんなの心を豊かにしてくれたと思います。“心を豊かに”とは、

楽しいことだけではありません。時には、辛いことや我慢することや嫌なこともあったかもしれません。でも、それらすべてが学びとなり、人との接し方や物の考え方の基となっていきます。ですから、この3年間の経験は、その時点ではポジティブにとらえることができなかつたかもしれませんが、将来必ずプラスに転じると信じて生活してください。みなさんは、まだまだ心を広く深くできるし、大きな成長していくのですから。



さて、卒業式に向け種々な方面で準備が進んでいます。式典の計画・3年生の式練習・各種あいさつ文・体育館周辺の環境整備など...最高の舞台ですね。

ただ、一緒に生活を綴った仲間とも、卒業したとたんに生活リズムの違いから会う機会が激減します。友達と過ごした3年間を思いながら、中学校最後の週を、日々大切に過ごしてください。そして、気持ちのこもった“感動の卒業式”にしてください。

桜舞う4月の教室で 波打つ胸をはずませながら
出会った永遠の仲間たち あどけない手交わしたね
あの日かけまわった校庭 笑顔によく映えた光る汗
時に素直になるのを嫌って ぶつかり合って
ケンカもしたね 放課後行った 常連の店
いつもの駄菓子屋 忘れてないよ 指切りをして
交わした約束 みんなきらめく陽だまりの粒
いつのまにか 時は流れ もう今日は卒業の日
人はいつか 旅立つものだけ
いつの日にか またどこかで
会える気がするからね
輝く日々を忘れないで

『旅立ちの日に...』1番より

3/10(金) 公立一般受験

今週3月10日(金)は、奈良県立高等学校入学選抜の学力検査が行われます。3年生177名のうち、すでに進路が確定した人もいますが、およそ80名の人が挑戦します。年度当初には多く3年生が目標にする入試です。将来を見据えた上で、家族や先生とも十分に相談して決めた道だと思います。これまでに積み上げてきた努力が、存分に発揮されることを仲間も先生方もエールを送ります。自信を持って臨んでください。



2011.3.11 東日本大震災

東日本大震災が発生して12年の月日が経ちます。午後2時46分に東北地方から福島県沖に及ぶ一帯が、地震と津波による甚大な被害を受けました。この災害は、**2万人近く**の尊い生命を奪い、一時は**5万2000人**が仮設住宅での生活を余儀なくされ、人々の日常生活を奪いました。



2023.2.6 トルコ・シリア大地震

先月2月6日には、東日本大震災クラスの大地震がトルコ・シリアで発生し、その死者数は両国で**5万2000人**におよぶと報道されています。全世界から救助チームや支援の輪が広がっているようです。

平和に暮らす私たちができることは、こうした機会や経験を通して生命の大切さに思いを寄せ、この悲劇を決して風化させることなく、年々高まる大地震発生への防災・減災の意識を持ち続けなければなりません。今日では、全国で防災・減災の意識が高まっています。

一方でウクライナ侵攻後の町の光景がかぶってしまい、どうにもならない自然災害と意図的な人間の行為に、理解しがたい複雑な気持ちになり、胸が締め付けられる想いです。一日でも早く世界の人々が平和を共通目標に生活できる日が来ることを願うばかりです。



被災地で捜索・救助活動を行うシリア赤新月社スタッフ ©SARC より